

渡し船でつながる 藤塚



橋が架かる前はどやうやって
川を渡っていたの？

と



この地で脈々と続いてきた
くらしの写真展

閑上

2026年2月11日 水・祝 - 3月22日 日 観覧無料

3カ所
開催

アクアイグニス仙台

●藤塚の湯 時間：平日9:00～21:00／土日 祝9:00～21:00
●マルシェリアン 時間：平日 土 10:00～18:00／日 祝9:00～18:00

名取市震災復興伝承館

時間：10:00～16:00
火曜日休館（祝日の場合は翌日）
※3月10日（火）は開館、3月18日（水）振替休館

せんだい海手線ループバス

運行時間による⇒
※運行・展示は
2月28日（土）まで
※観覧には乗車料金ががかかります



共催＝アクアイグニス仙台、名取市震災復興伝承館
写真＝菊地 勝良
企画協力＝せんだい3.11メモリアル交流館
協力＝仙台市

＜お問い合わせ＞

●アクアイグニス仙台 TEL:022-355-2181
住所：宮城県仙台市若林区藤塚字校の西33-3
●名取市震災復興伝承館 TEL:022-393-6520
住所：宮城県名取市閑上東1丁目1-1

時は昭和45年。

ふじつか ゆりあげ
藤塚と閑上をつなぐ「閑上大橋」が、昭和47年（1972年）に架かります。では橋が架かる前はどやうやって川を渡っていたのでしょうか。もちろん、当たり前「交通」はありました。その手段は「渡し船」。

人々は本来12人乗りの渡し船に、17、8人以上ぎゅうぎゅうに乗り込んで、名取川の両岸を行き来していました。

この展示では仙台市在住の菊地勝良さんが、閑上大橋開通前の昭和45年頃に、藤塚の船乗り場や、閑上の活気ある暮らしを撮影した写真を紹介します。

「この場所」で開催。

展示は写真と同じ場所の、3カ所で開催。藤塚の写真は藤塚地区の「アクアイグニス仙台」で、閑上の写真は閑上地区の「名取市震災復興伝承館」で、川を渡る船の様子は、橋を往来する現代の交通手段「せんだい海手線ループバス」内に展示します（※バスの運行・展示は2月28日まで）。

東日本大震災により、藤塚の集落や閑上の町は一度失われてしまいましたが、この地で脈々と続いてきたくらしの記録は残されています。

当時をご存知の方も、はじめて知った方も、この土地の記憶に想いを寄せてください。



＼ 景品がもらえる ／

藤塚と閑上をつなぐスタンプラリー

藤塚と閑上の各会場でスタンプを3つ集めましょう。集めたら、アクアイグニス仙台「マルシェリアン」のカウンターにお越しください。景品と交換いたします。

※先着100名 なくなり次第終了

受付時間：平日 土10:00～18:00／日 祝9:00～18:00

2026.2.11-3.22

車内にも写真が！
移動は
ループバスが
おすすめ！



名取市震災復興
伝承館

閑上には当時の
船着き場の階段が！？

アクアイグニス仙台

食のセレクトショップ
マルシェリアン



天然温泉
藤塚の湯

景品の交換はこちらです



せんだい海手線ループバス
「かわまちてらす閑上」下車徒歩5分

せんだい海手線ループバス
「アクアイグニス仙台」下車すぐ